

○選定結果 個人賞（選評 審査委員長 若林 柳一）

「小学生の部」 応募者数218人

最優秀賞

おやつとき へんじもかるく おてつだい

赤泊小学校 3年 後藤 陽菜乃

選評 待っていたおやつの時間になると、急に心が弾みます。楽しみが目の前にあると、素直になれてお手伝いも気持ちよくできるのでしよう。

この句は、おやつだけでなく、お手伝いにも広がったところに素晴らしさがあります。お母さんとのほほえましい姿が見えてきます。

優秀賞

おいしいな ていへんおやつは ママのあい

河原田小学校 2年 末武 怜奈

食べよかな 屋根から下がる ほし柿を

羽茂小学校 5年 村川 凛太郎

がんばった 宿題終えて くしだんご

相川小学校 3年 藤田 彩

「中学生の部」 応募者数332人

最優秀賞

もう一つのびる手止めて S-A-I-Z-E-S

南佐渡中学校 2年 金子 りん

選評 「サイズエス」市が推進する健康生活目標をテーマにして、適正なおやつを呼びかけられました。

この句には世間の動向を捉えた鋭い眼があり、さすが中学生らしく、説得力のある作品になりました。

優秀賞

弟とおやつを食べて なかなおい

赤泊中学校 3年 小山 幸太郎

おやつはね 心とあなかの サポーター

畑野中学校 2年 川上 愉吏斗

甘すぎず 二時のおやつも 自分へも

南佐渡中学校 1年 堀尾 日向

「一般の部」 応募者数152人
（うち高校生85人）

最優秀賞

手作りの おやつで育つ 郷土愛

赤泊地区 藤井 潤子

選評 一言でおやつと言っても、年齢や地域によつて違いがあります。

この句にある地産地消のおやつには、人を愛し郷土を愛し、そして自分を愛して生きる姿が見えると共に、佐渡らしさと心の豊かさが見えてきます。

優秀賞

老いの日々 主食もおやつも 田畑から

新穂地区 本間 實穂子

三食は 腹八分目 おやつ枠

両津地区 松木 慶子

ぜい肉が 別腹ですと おやつ食べ

相川地区 森 恵子

○選定結果 団体の部 応募小学校8校、応募中学校7校

佐渡地域振興局長賞

羽茂小学校 5年、赤泊中学校 3年

佐渡市長賞

相川小学校 3年、南佐渡中学校 2年

※各部門の入選句は、市ホームページでお知らせしていますので、ご覧ください。
※敬称略

お問い合わせ

市民福祉部市民生活課健康推進室 健康増進係 ☎63-3115